

障害者雇用を検討している企業のみなさまへ

東京しごと財団では『障害者雇用を検討している都内の企業』と『就労を目指す障害のある方』を結び付ける**職場体験実習事業**を推進しています。

当財団のサービスは、**すべて無料**でご利用頂けます。
『障害者雇用』を検討している企業の方は是非ご活用ください。

障害者雇用支援アドバイザーにご相談ください

職場体験実習をサポートする当財団の専門アドバイザーが企業を訪問し、現況や希望を伺いながら、効果的な職場体験実習ができるよう実習の準備から実施まで一貫したサポートを行います。

主なサポート内容

- ◆ 障害者雇用に関する情報提供
- ◆ 実習カリキュラム・スケジュール作成支援
- ◆ 障害種別ごとの接し方や留意点等のアドバイス
- ◆ 業務の切り出し
- ◆ 実習環境の整備

職場体験実習受入企業登録について

まずは、『職場体験実習受入企業登録』をお申込みください。
実習内容・対象障害・受入可能人数などを登録いただくと、当財団から障害者が利用する『都内の就労支援機関』に情報提供いたします。

職場体験実習とは

障害者雇用を検討している企業のみなさまが障害のある方を『実習生』として職場に受け入れ、実際に業務を「実習」として体験していただくことで、企業内に障害者雇用のノウハウを蓄積できる貴重な機会です。

※本事業で行う実習は実習生に対する作業等への対価としての報酬が発生しないものに限りします。

職場体験実習を行うには



職場体験実習で企業と障害のある方が出会うために

①**面談会**と②**随時マッチング**の2つの方法をご提供しています。

①面談会

企業と職場体験実習を希望する障害のある方との出会いの場として、年間8回程度、定期的に行っています。

(このほか、当財団アドバイザーの推薦を受けた企業を対象とした小規模の「ミニ面談会」を数回開催します)

②随時マッチング

当財団の専門アドバイザーが企業と障害のある方(就労支援機関)の仲介役となり、随時、個別にご紹介いたします。

※①②共に、『都内の支援機関』からのお申込みで受け付けています。面談も支援機関同席で行います。

職場体験実習のメリット

企業は『障害のある方を体験実習で受け入れること』で、『障害者雇用に向けた経験を積む』ことができます。

また、実習でお願いする『業務の切り出し』を行うことで、『職場内の業務の見直しができる』という効果も期待できます。

職場体験実習までの流れ

問合せ

訪問

実習受入
準備

企業
登録

支援機関へ
情報提供

随時マッチング

面談会
(ミニ面談会)

実習受入
直前準備

体験実習

(東京ジョブコーチ支援)
(実習保険/助成金)